

令和3年6月1日作成（令和5年3月10日更新）
鳥取県くらしの安心推進課

遊技施設（囲碁・将棋・マージャン店）における 事業継続のための新型コロナウイルス感染拡大予防対策例

問合わせ先 新型コロナウイルス克服くらしの安心 相談・応援窓口	東部 県庁くらしの安心推進課 中部 中部総合事務所環境建築局 西部 西部総合事務所米子保健所	☎0857-26-7982 ☎0858-23-3982 ☎0859-31-9340
---------------------------------------	--	---

遊技施設（囲碁・将棋・マージャン店）の感染拡大予防対策

<マスクの着用> 令和5年3月13日から適用

- ・マスクの着用は個人の判断に委ねられるものですが、営業者が感染対策上又は事業上の理由等により、利用者又は従業員にマスクの着用を求めることは可能です。
マスクの着用は場面に依りて適切に選択しましょう。
従業員のマスクの着用は、従業員の感染防止とお客様を守ることにもつながります。
マスクの着用を推奨する場面等、店舗の感染対策の内容を掲示しましょう。

<従業員がマスクを着用する場面の例>

- ・一定時間以上の会話や近い距離での接客

<お客様にマスクの着用を推奨する場面の例>

- ・換気が十分にできない場面
- ・混雑した場面
- ・大声を出す場面
- ・重症化リスクの高い方がいる場面 など

1 従業員の体調管理

- ・従業員に出勤前に体温を測定させ、発熱や咳、咽頭痛等の症状がある従業員は出勤しないよう呼びかけましょう。
▶**従業員の体調不良を事前に把握することが重要です。**
- ・感染した従業員や感染疑いのある従業員が出勤しないようにしましょう。
▶**体調不良の方が申し出られるよう、休暇を取りやすい環境・体制を作りましょう。**

2 開店準備

- ・利用者に対する一般的な感染予防対策を記載した啓発物を各所に掲示しましょう。
▶**手洗い・手指衛生の徹底、体調不良時の申し出等の内容を記載しましょう。**
- ・出入口、サイドテーブル等に手指の消毒設備を設置し、利用者が手指消毒を行いやすい環境を整えましょう。
- ・開店に備えて窓を開けるなど客席等施設内の十分な換気をしましょう。
▶**空気を入れ替えることが重要です。窓がない場合は換気扇、扇風機なども活用して空気の流れを作って吸込口（入口）と吹出口（出口）を意識して空気を入れ替えましょう。また、空気の流れを阻害しないパーティションの設置や、十分な外気取り入れとあわせ、奥まった部分にもサーキュレーターで空気を送ることも効果的です。**
 - ① 窓を開けても風が入りにくい場合の工夫
空気が入ってくる窓を小さく、空気を外へ出す窓を大きく開けて空気の流れを作りましょう。
 - ② 窓がない場合の工夫

換気口も無い場合は、ドアを開けて扇風機などで部屋の外に空気を出す流れを作りましょう。また、換気口がある場合は、ドアを開けて扇風機などで部屋の中に空気を送り込む流れを作りましょう。

▶換気が必要換気量を満たしているかを確認する方法として、CO₂センサーを使用して室内の二酸化炭素濃度を測定し、1000ppmを超えないことを確認することも有効です。

- 従業員の出入りやお客様の動線は可能な限り分離しましょう。
 - ▶従業員を感染リスクから守ることも重要です。裏口等を活用しましょう。
- 従業員は来客用のトイレの使用を控えましょう。
 - ▶接触の機会を減らすことが重要です。お客様とトイレを共有する場合は、これまで以上に手洗いの励行を呼びかけましょう。
- 碁盤、将棋盤、マージャン卓の間隔を離し、人と人との距離（フィジカルディスタンス）を確保しましょう。
- 予約制や人数制限を行うなどにより、受入は、店内でお客様同士のフィジカルディスタンスを確保できる人数にしましょう。
- ドアノブ、手すり、碁盤、碁石、対局時計、将棋盤、駒、マージャン卓、牌、点棒、サイドテーブル、座席いす等の多くのお客様が触れる部分は入念に拭き取り清掃及び消毒液による消毒をしましょう。
- 感染予防対策に万全を期していることや具体的な対策を従業員で共有しましょう。
- 感染予防のためサービス内容の変更・中止を事前に検討しましょう。
 - ▶サービス内容を変更・中止する場合は、その旨を掲示しましょう。
- 新型コロナウイルス感染予防対策協賛店はステッカーを入口に掲示しましょう。
- 鳥取県新型コロナ対策認証店はステッカーを入口に掲示しましょう。

3 来店

- 来店時にお客様の体調確認を行い、発熱や咳、咽頭痛等の症状のあるお客様の入店はお断りしましょう。
 - ▶お客様の体温確認のため、非接触型の体温計の導入も検討しましょう。
- 出入口に手指の消毒設備を設置し、入店時にお客様に手指消毒を要請しましょう。
 - ▶施設内での手指の洗浄や消毒の励行も呼びかけましょう。
- 受付や順番待ちのお客様が密集しないよう、人と人とは触れ合わない程度の間隔を空けて並んでいただいたり、連絡先を聞いて呼出すなどの対応をしましょう。

4 接客

- 接客時には咳エチケットを実践しましょう。
- こまめな手洗い又は手指消毒といった手指衛生を徹底しましょう。
- 直接対面で接客するときは、お客様と従業員がともに咳エチケットを実践しましょう。

5 対局スペース

- 営業時間中は定期的に窓を開けるなど十分に換気をしましょう。
 - ▶空気を入れ替えることが重要です。窓がない場合は厨房の換気扇、扇風機なども活用して空気の流れを作って吸込口（入口）と吹出口（出口）を意識して空気を入れ替えましょう。
 - ▶冬場など寒冷な場面においては、室温の急激な低下を避けるため、換気したい部屋に直接冷たい空気を入れるのではなく、いったん隣接する別の部屋に空気を入れ、少し暖まった状態の空気を、換気したい部屋に取り入れる2段階の換気や、HEPAフィルター付きの空気清浄機の使用も有効です。
 - ▶換気が必要換気量を満たしているかを確認する方法として、CO₂センサーを使用して室内の二酸化炭素濃度を測定し、1000ppmを超えないことを確認することも有効です。

化炭素濃度を測定し、1000ppmを超えないことを確認することも有効です。

- 碁盤、将棋盤、マージャン卓は、フィジカルディスタンスがとれるようお客様同士の間隔を最低1m以上確保できるように配置しましょう。

▶他のグループのお客様同士はフィジカルディスタンスを確保できる席に案内し、フィジカルディスタンスがとれない場合は、パーティション等で遮蔽しましょう。

- 碁盤、将棋盤、マージャン卓上には、パーティション、ビニールカーテン等を設置して、お客様同士を遮蔽しましょう。
- 飲食や喫煙は休憩スペースや喫煙スペースでのみ行うこととし、対局中の飲食や喫煙は禁止しましょう。
- 店内に手指の消毒設備を設置し、1局の前後でお客様に手指消毒を要請しましょう。
- ドアノブ、手すり、碁盤、碁石、対局時計、将棋盤、駒、マージャン卓、牌、点棒、サイドテーブル、座席いす等の多くのお客様が触れる部分は定期的に消毒を行いましょう。
- お客様に、大声での会話は控えていただくよう要請しましょう。
 - ▶大声での会話を控えていただくために、店内BGMの音量を小さくしましょう。
- お客様同士の接触は控えていただくよう掲示しましょう。
- 対局者以外のお客様は、対局者の近くで対局の観覧等は行わないように要請しましょう。

6 休憩・喫煙スペース

- お客様同士が対面とならないように、フィジカルディスタンスを確保できるよう案内し、フィジカルディスタンスが確保できない場合はアクリル板等でお客様同士を遮蔽しましょう。
- 一度に使用する人数を制限し、掲示しましょう。
- 食事を提供する場合は、「飲食店における事業継続のための新型コロナウイルス感染拡大予防対策例」を参考にして、密閉、密集、密接の感染リスクを減らしましょう。
- 喫煙スペースは使用時以外も常時換気し、吸い殻交換とテーブル清拭を頻繁に行いましょう。

7 会計

- 会計をするときは、お客様と従業員がともに咳エチケットを実践しましょう。
- 電子決済を活用しましょう。
- 金銭やカードの受け渡し後は手やレジを消毒しましょう。

8 営業終了後の片付け

- 清掃は、窓を開けて十分に換気してから作業を開始しましょう。
- ドアノブ、手すり、碁盤、碁石、対局時計、将棋盤、駒、マージャン卓、牌、点棒、サイドテーブル、座席いす等の多くのお客様及び従業員が触れる部分は拭き取り清掃及び消毒液による消毒をしましょう。
- ゴミ出しの後は必ず手を洗いましょう。

9 その他

- 手洗いは、ペーパータオルを活用しましょう。ハンドドライヤーを使用する場合は、定期的な清掃や消毒をしましょう。
- ゴミはゴミ箱に入れて密閉しましょう。
- 従業員の制服等はこまめに洗濯しましょう。
- 従業員が利用する事務室・休憩室・更衣室等も換気や拭き取り清掃及び消毒液による消毒を徹底するとともに、一度に休憩する人数を減らし、対面での食事や会話をしないようにしましょう。複数利用される場合は、フィジカルディスタンスの確保のほか、会話は控え、定期的な換気を心がけましょう。